平成23年11月7日

各 位

上場会社名　パウダーテック株式会社
代表者　代表取締役社長 隅田　洋
（コード番号　5695）
問合せ先責任者　取締役経営管理部長 徳重　秀人
（TEL　04-7145-5751）

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年5月11日に発表いたしました平成23年3月期決算短信において未定としておりました平成24年3月期の業績予想及び期末配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	―	―	―	―	―
今回修正予想(B)	9,650	1,030	1,000	530	35.74
増減額(B-A)	―	―	―	―	
増減率(%)	―	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	9,375	1,135	1,118	610	41.18

修正の理由

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、合理的な算定が困難であることから、未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測に基づき、上記のとおり業績予想を行いましたのでお知らせいたします。

当第2四半期累計期間は、主力製品である電子写真用キャリアの需要は、お客様での震災直後に発生した減産分の挽回などが加わり高いレベルで推移しましたが、第3四半期以降は実需ベースの需要に戻ると予想しており、キャリア事業の売上高は前期比約4%増加する見込みです。鉄粉事業の売上高は脱酸素剤関連製品が震災の影響を受けたものの、鉄粉関連製品はカイロ用鉄粉の需要が堅調なため、鉄粉事業全体としては前期比約1%増加する見込みです。売上高全体としましては前期比約3%増加すると予想しております。

損益的には、主力のキャリア事業は増収が見込まれますが、前期における製品在庫積戻しによる売上原価の低減がなくなることなどにより、セグメント利益は前期並みとなる見込みです。鉄粉事業においては、脱酸素剤関連製品の減販損等が影響し減益となる見込みです。全社的には研究開発費の増加などにより、前期に比べ減益になると予想しております。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (23年5月11日発表)	―	0.00	―	―	―
今回修正予想	―	0.00	―	10.00	10.00
当期実績	―	0.00	―		
前期実績 (平成23年3月期)	―	0.00	―	10.00	10.00

修正の理由

平成24年3月期の期末の配当予想額につきましては、未定としておりましたが、上記の業績予想に伴い、前期と同額の10円00銭(年間配当金10円00銭)とさせていただく予定です。

以 上